

鳥取県感染症発生動向調査情報(月報)

令和5年12月15日(金)
鳥取県生活環境部衛生環境研究所

令和5年第44週から第48週までの患者報告の状況

1 報告の多い疾病(インフルエンザ/COVID-19 定点29、小児科定点19、眼科定点5、基幹定点5からの報告数)

今回(44週～48週)5週 (R5.10.30～R5.12.3)	前回(39週～43週)5週 (R5.9.25～R5.10.29)	前々回(34週～38週)5週 (R5.8.21～R5.9.24)
1 インフルエンザ(4,332)[↑2,706]	1 インフルエンザ (1,626)	1 新型コロナウイルス感染症(2,383)
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(765)[↑146]	2 新型コロナウイルス感染症 (627)	2 インフルエンザ (589)
3 感染性胃腸炎 (348)[↑14]	3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (619)	3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (344)
4 新型コロナウイルス感染症 (321)[↓306]	4 感染性胃腸炎 (334)	4 感染性胃腸炎 (317)
5 手足口病 (92)[↓102]	5 手足口病 (194)	5 手足口病 (249)
6 その他 (116)[↓23]	6 その他 (139)	6 その他 (252)
(合計 5,974)	(合計 3,539)	(合計 4,134)

※[]内は前回との比較を表す。↑は増加したもの、↓は減少したものの、数値は増減の件数である。

2 前回との比較増減

全体の報告数は5,974件であり、69%(2,435件)の増となった。

増加した疾病		減少した疾病	
インフルエンザ	166%	手足口病	53%
咽頭結膜熱	106%	新型コロナウイルス感染症	49%
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24%		
感染性胃腸炎	4%		

3 コメント

- 県内全域にインフルエンザ警報を発令しています。例年より流行が早く、学校の臨時休業や保育所等での集団感染も多数報告されており、今後さらなる流行の拡大に注意が必要です。新型コロナウイルス感染症は、今夏の流行収束後、低いレベルで推移していましたが、11月末から増加の兆候が見られ、冬シーズンの再流行に注意が必要です。いずれも、手洗い、換気、場面に応じたマスク着用などの感染防止対策や、ワクチン接種の検討をお願いします。咽頭痛や発熱など体調が悪い場合や陽性が判明した場合は自宅で安静に過ごし、症状に応じて医療機関を受診される際は、事前に電話相談の上、受診しましょう。
- 県内全域にA群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報を発令しています。手洗い、消毒、咳エチケット等の感染予防をお願いします。
- 梅毒が増加しており、注意が必要です。本年は11月末時点で昨年1年間の15件の2倍に迫る28件の感染が報告されています。早期発見と適切な治療が必要です。感染の不安があるときは、早めに医療機関や保健所で検査を受けましょう。

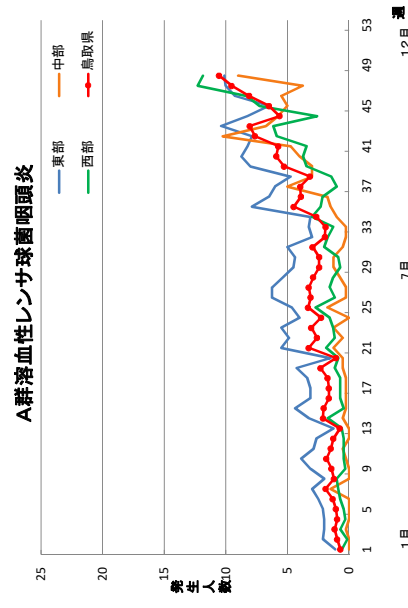
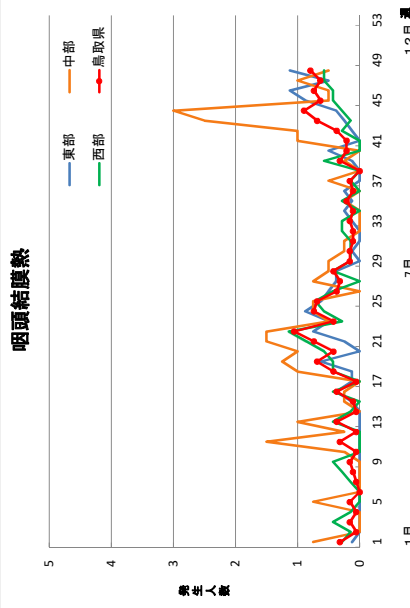
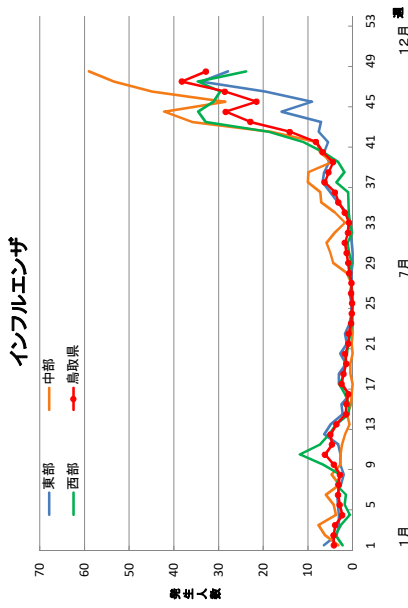
令和5年第44週～第48週の報告患者数

令和5年12月7日 作成

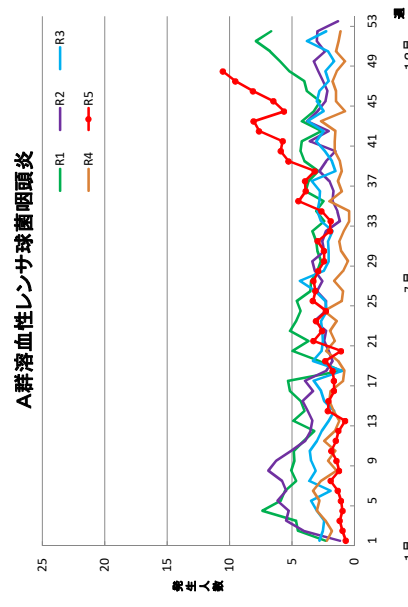
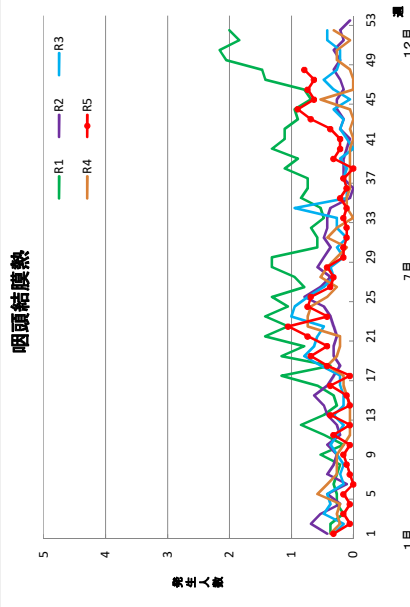
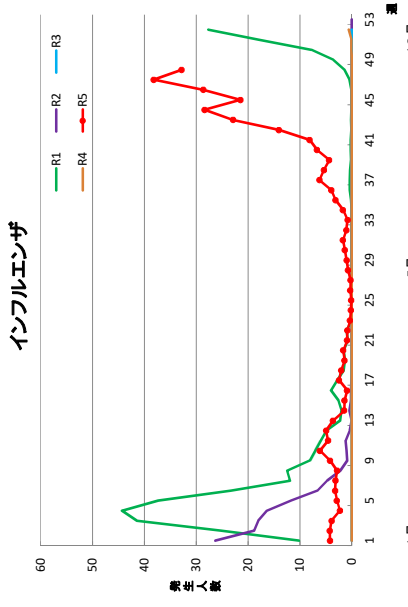
区 分	今回報告患者数 第44週～第48週(5週分)					前回報告患者数 第39週～第43週(5週分)				前々回報告患者数 第34週～第38週(5週分)				前回比 増 減	令和5年 患者数 累 計
	東部	中部	西部	計	増減	東部	中部	西部	計	東部	中部	西部	計		
	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
インフルエンザ/COVID-19定点数	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
1 インフルエンザ	1,274	1,367	1,691	4,332	2,706	381	445	800	1,626	271	228	90	589	166%	8,587
2 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	106	67	148	321	-306	213	122	292	627	816	507	1,060	2,383	-49%	8,219
小児科定点数	(8)	(4)	(7)	(19)		(8)	(4)	(7)	(19)	(8)	(4)	(7)	(19)		
3 咽頭結膜熱	32	22	16	70	36	8	19	7	34	5	3	3	11	106%	293
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	353	116	296	765	146	346	115	158	619	226	49	69	344	24%	2,941
5 感染性胃腸炎	125	70	153	348	14	127	104	103	334	131	107	79	317	4%	5,375
6 水痘	5	6	0	11	-3	10	2	2	14	7	2	0	9	-21%	60
7 手足口病	53	21	18	92	-102	60	64	70	194	61	98	90	249	-53%	886
8 伝染性紅斑	0	0	0	0	-1	1	0	0	1	0	0	2	2	-100%	8
9 突発性発疹	4	7	10	21	6	2	6	7	15	3	1	7	11	40%	208
10 ヘルパンギーナ	1	0	1	2	-36	2	17	19	38	19	42	49	110	-95%	994
11 流行性耳下腺炎	0	0	0	0	-2	1	1	0	2	0	3	0	3	-100%	14
12 RSウイルス感染症	0	0	2	2	-19	3	11	7	21	41	38	21	100	-90%	919
眼科定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
13 急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	1
14 流行性角結膜炎	5	1	2	8	-2	7	0	3	10	4	0	1	5	-20%	37
基幹定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
15 細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-1	1	0	0	1	0	0	0	0	-100%	5
16 無菌性髄膜炎	2	0	0	2	-1	2	0	1	3	1	0	0	1	-33%	10
17 マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
18 クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
19 感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	5
合 計	1,960	1,677	2,337	5,974	2,435	1,164	906	1,469	3,539	1,585	1,078	1,471	4,134	69%	28,562

注)新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、令和5年第19週からの報告件数。

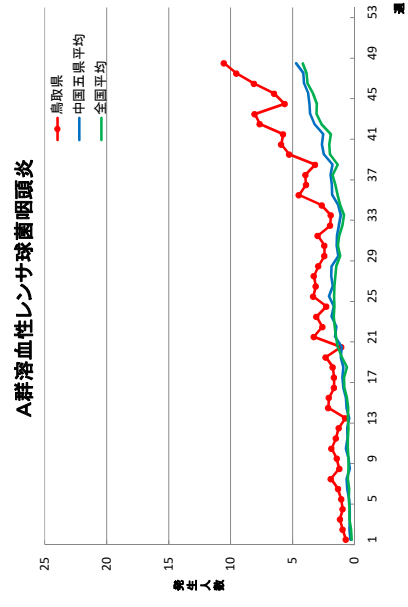
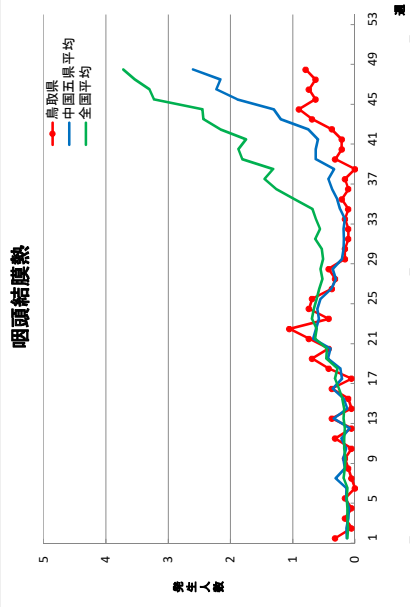
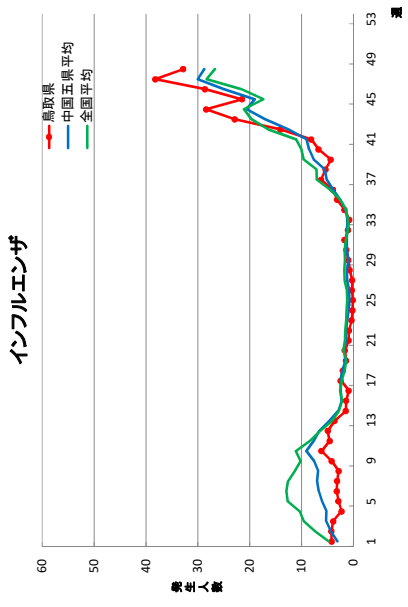
地区発生状況グラフ(定点当たり)



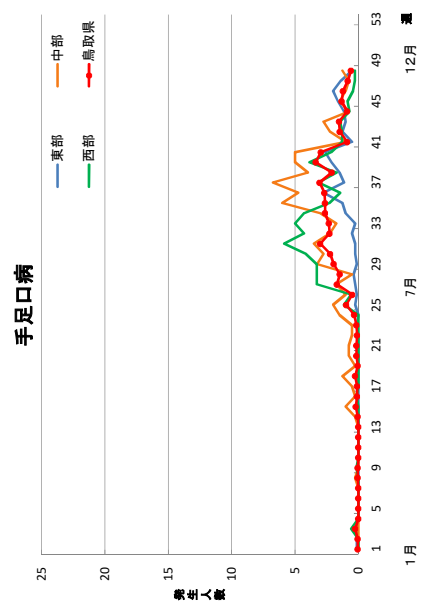
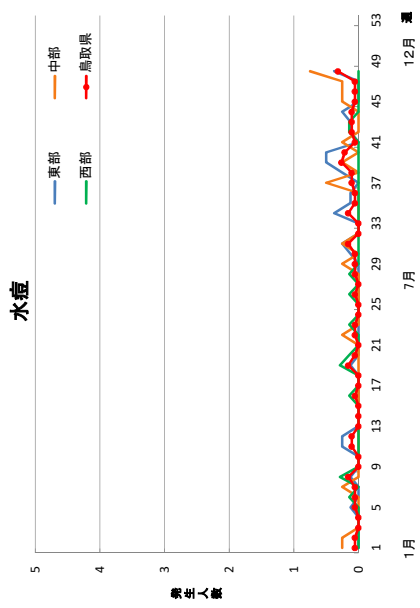
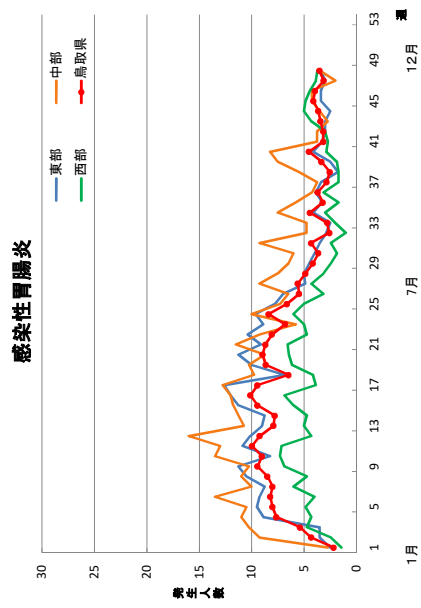
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



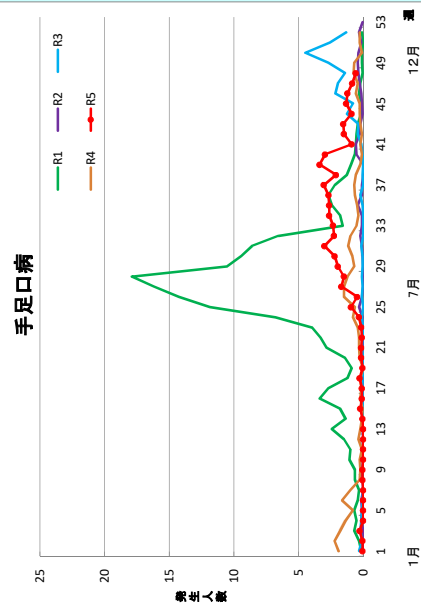
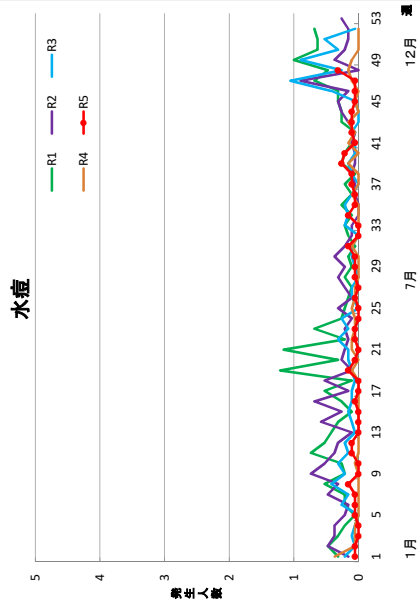
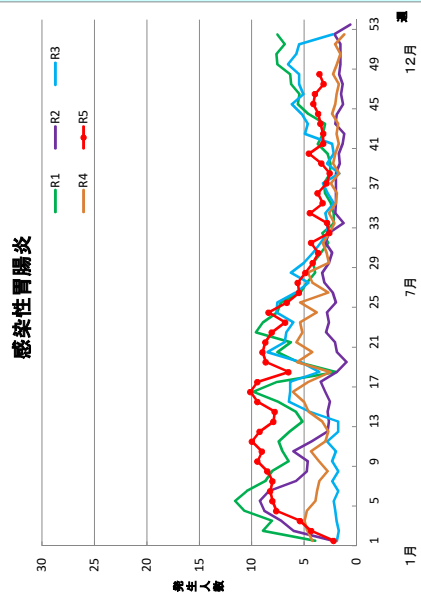
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



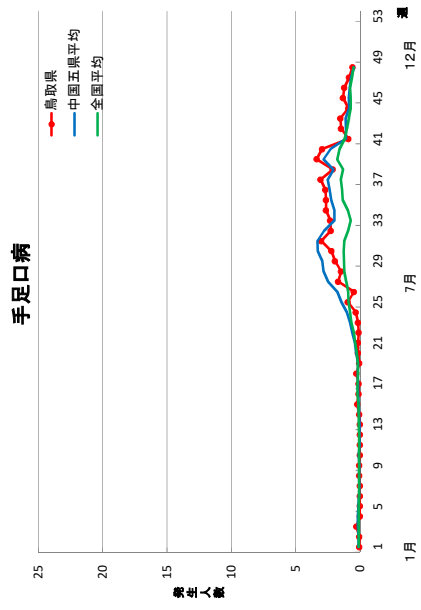
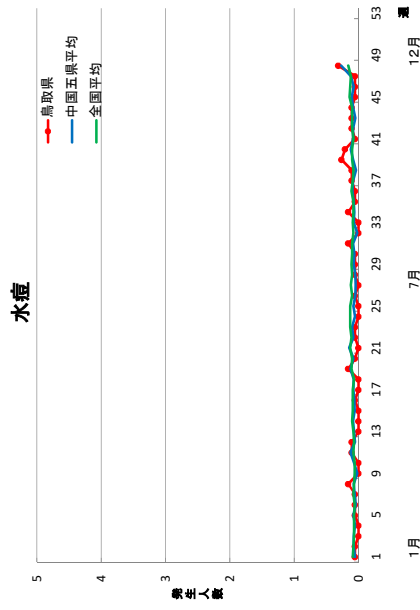
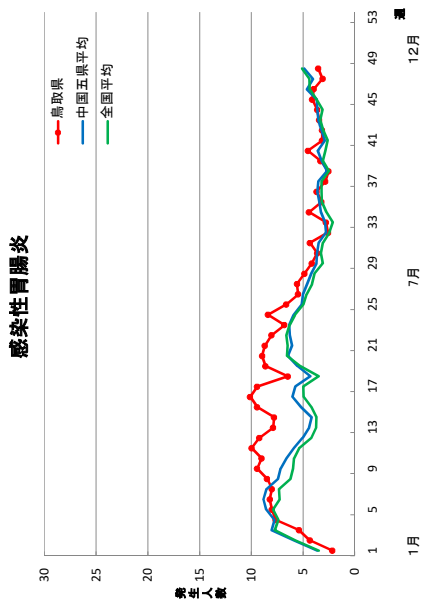
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)

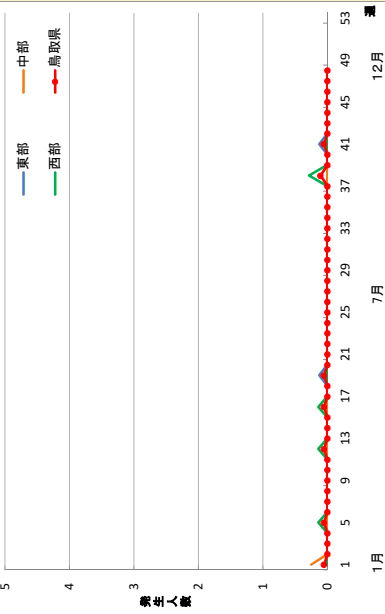


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

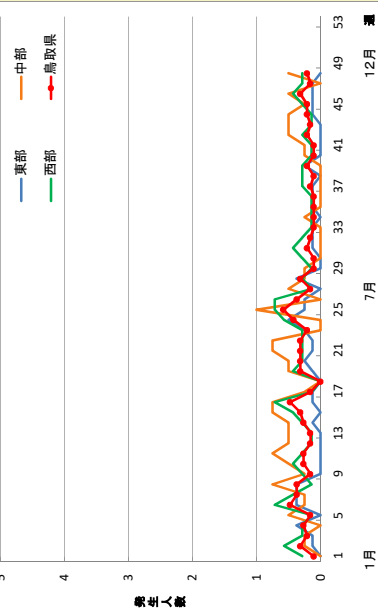


地区発生状況グラフ(定点当たり)

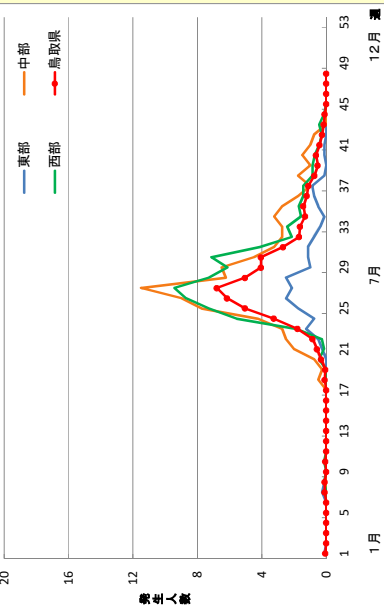
伝染性紅斑



突発性発疹

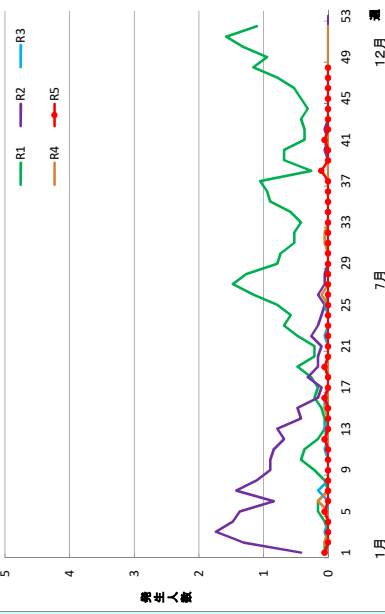


ヘルパンギーナ

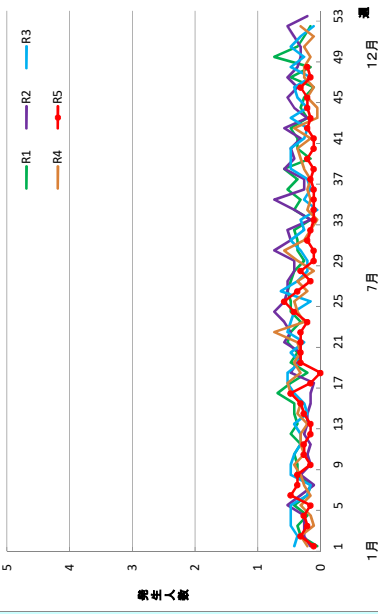


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

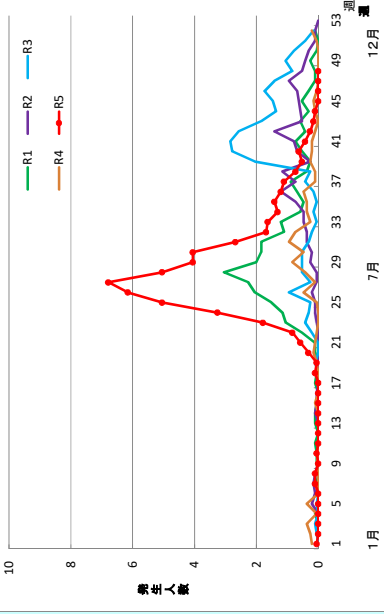
伝染性紅斑



突発性発疹

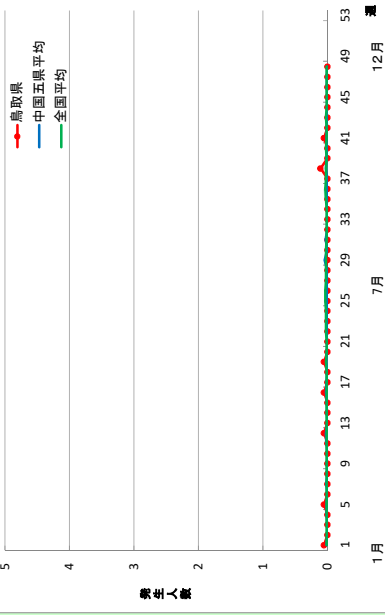


ヘルパンギーナ

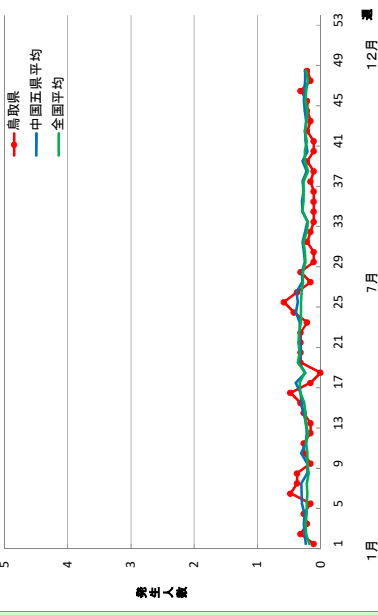


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

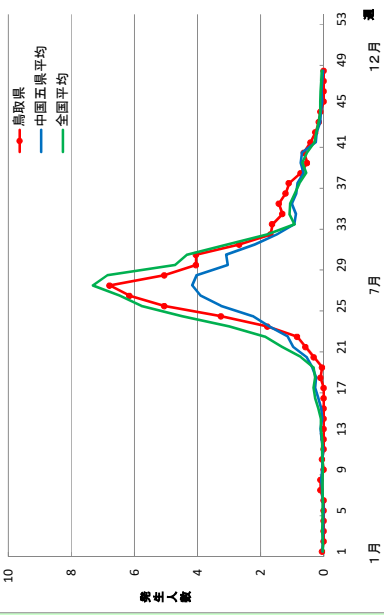
伝染性紅斑



突発性発疹

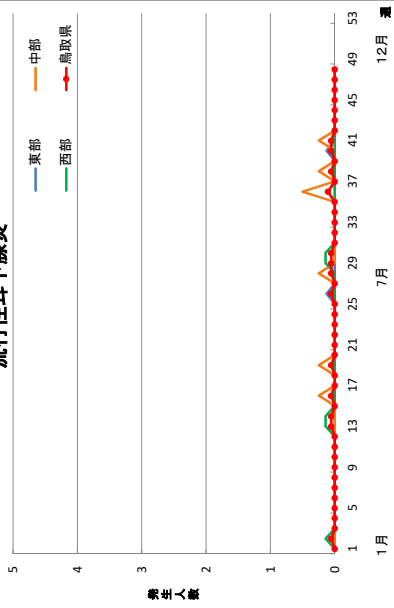


ヘルパンギーナ

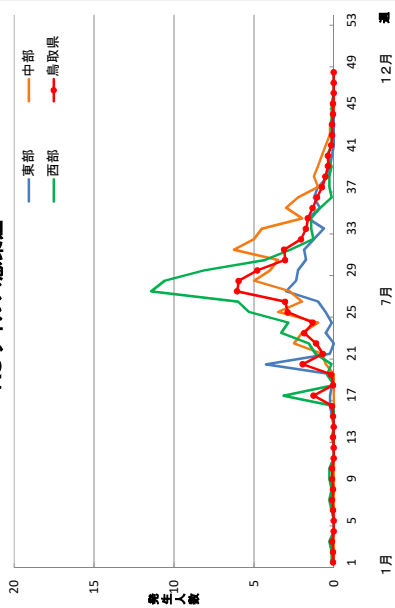


地区発生状況グラフ(定点当たり)

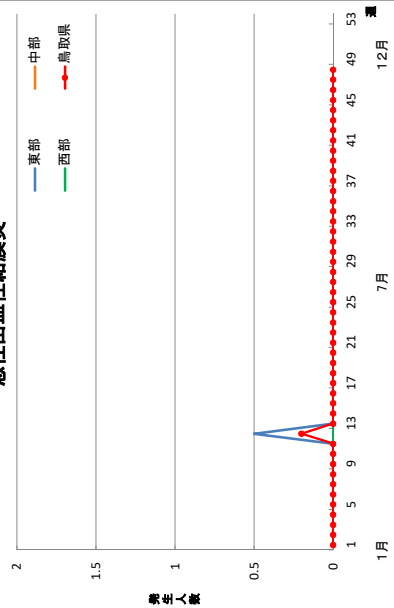
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

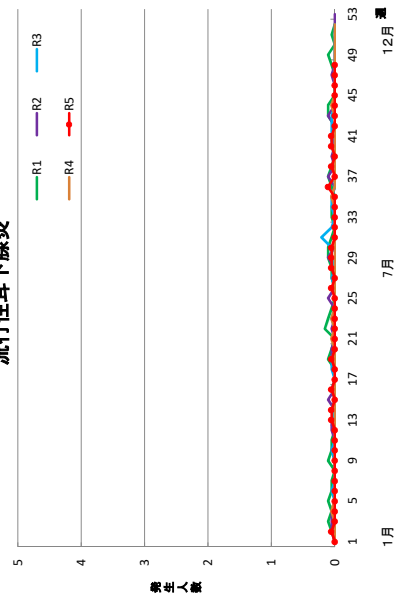


急性出血性結膜炎

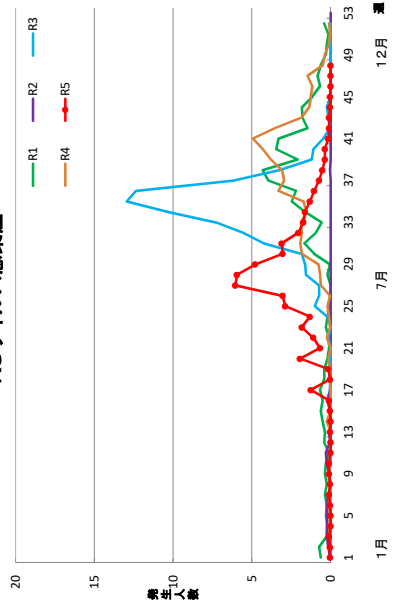


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

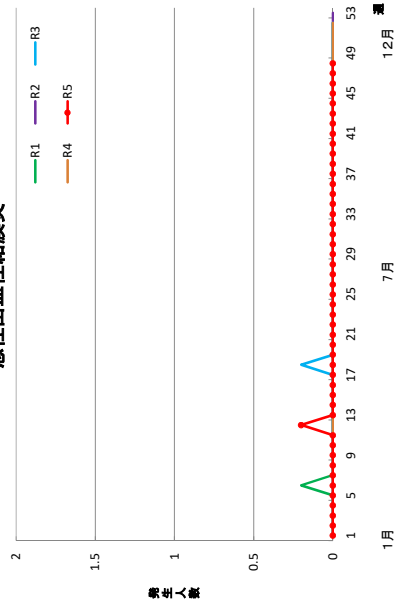
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

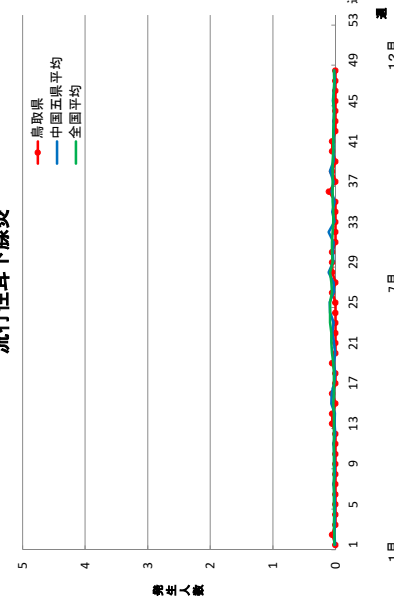


急性出血性結膜炎

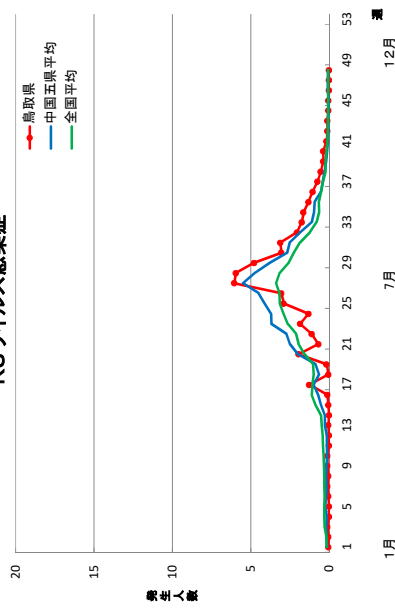


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

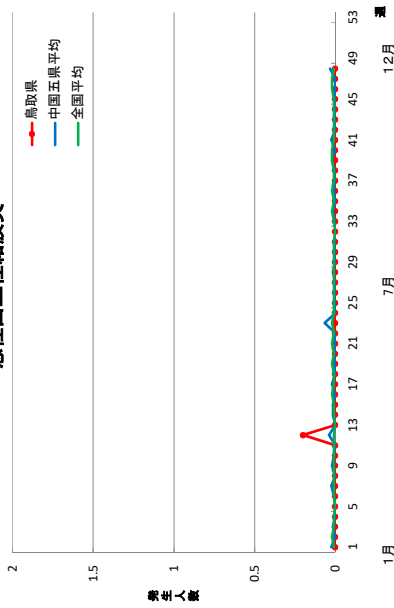
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

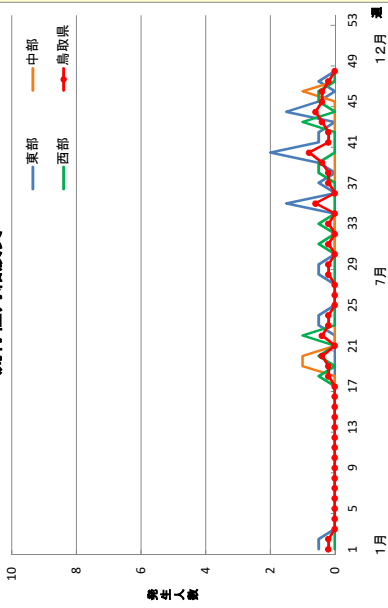


急性出血性結膜炎

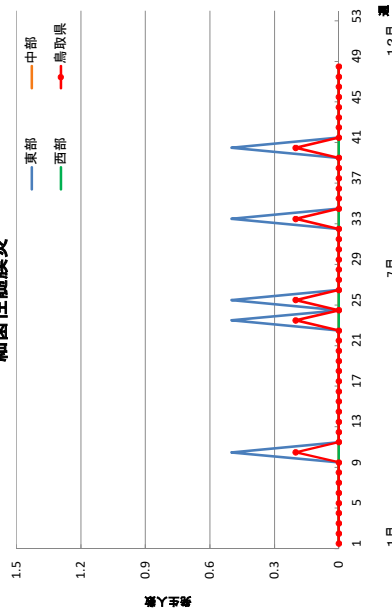


地区発生状況グラフ(定点当たり)

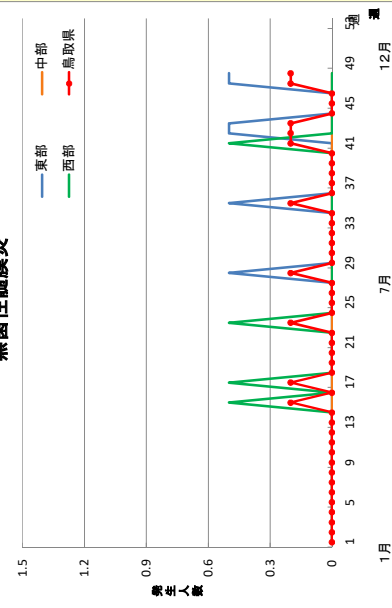
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

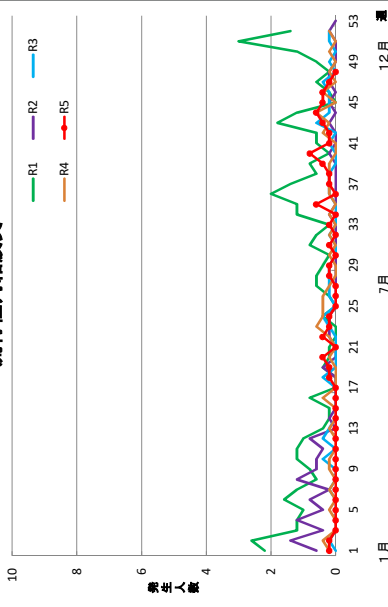


無菌性髄膜炎

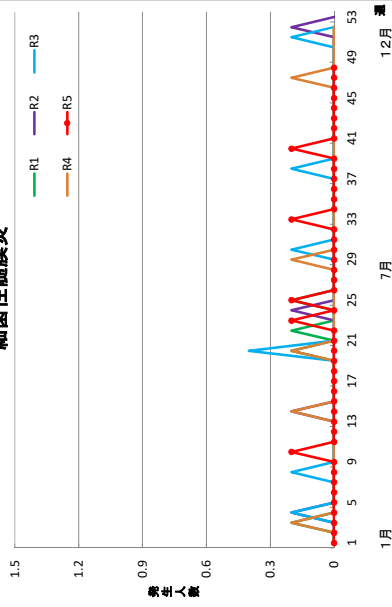


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

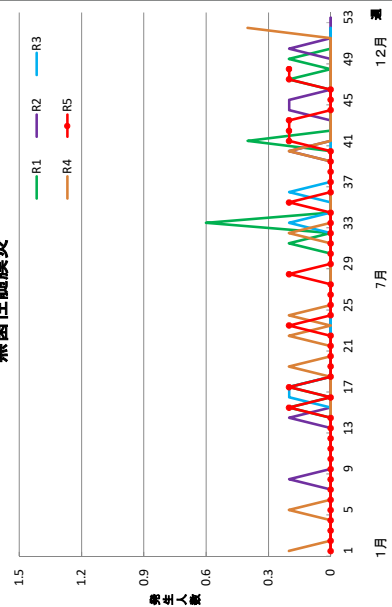
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

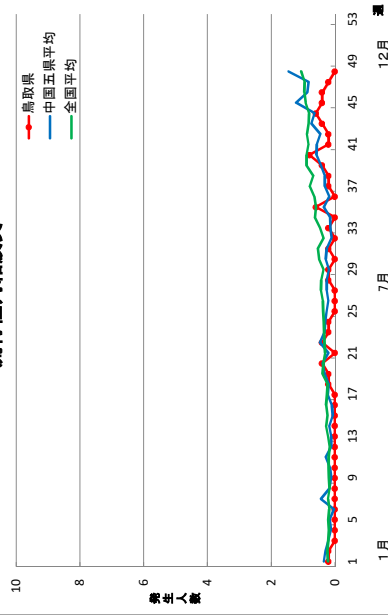


無菌性髄膜炎

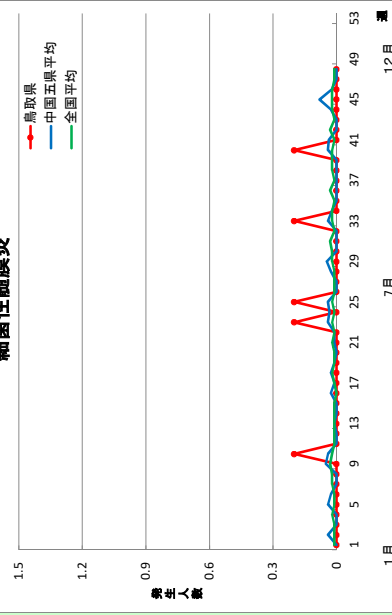


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

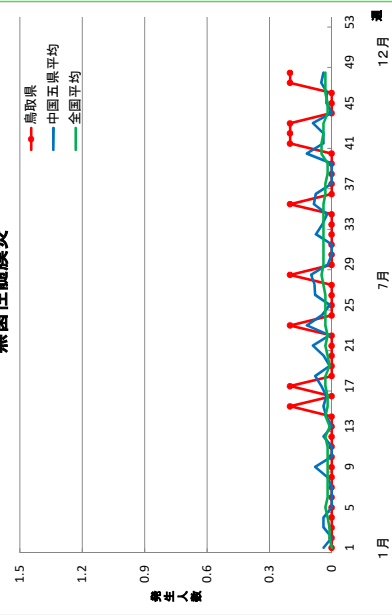
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

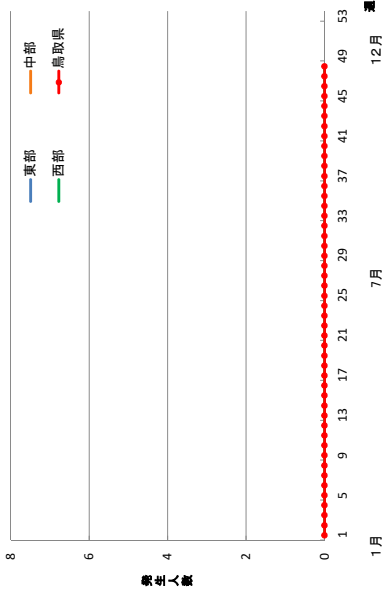


無菌性髄膜炎

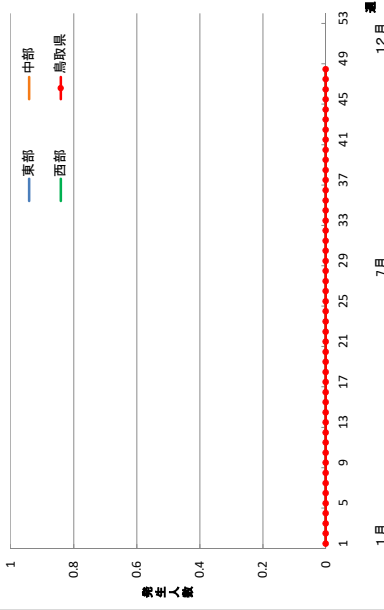


地区発生状況グラフ(定点当たり)

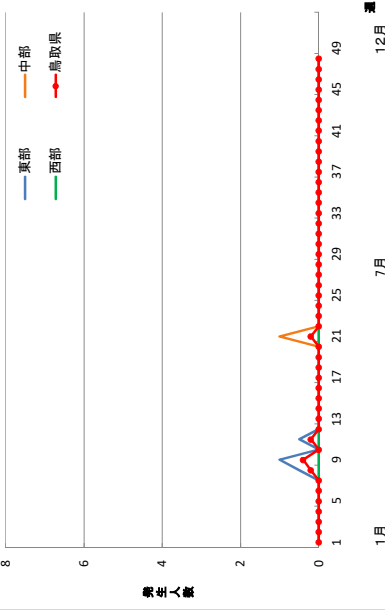
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)

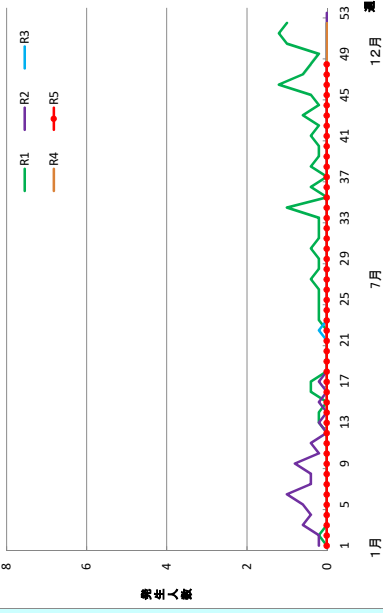


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

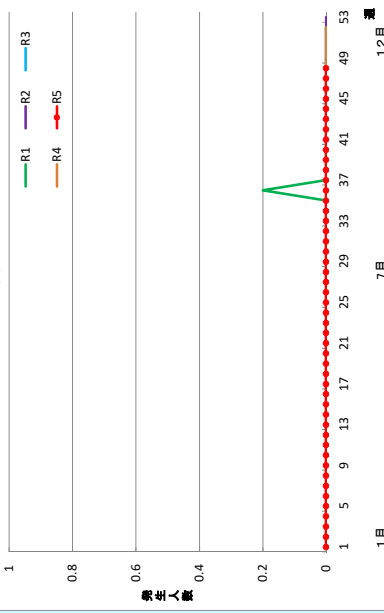


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

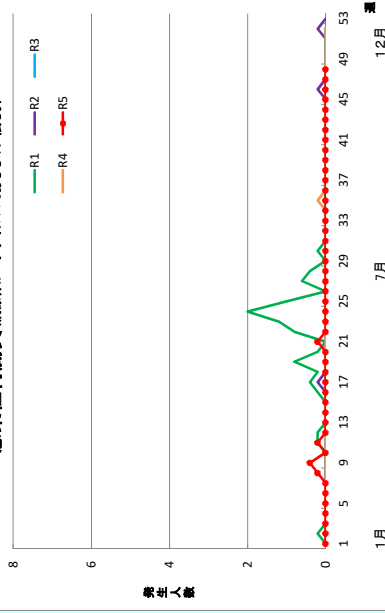
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)

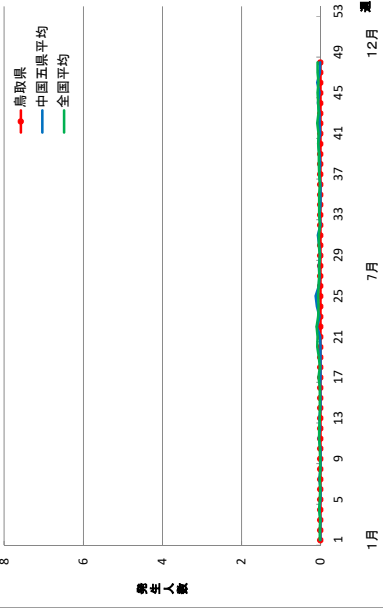


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

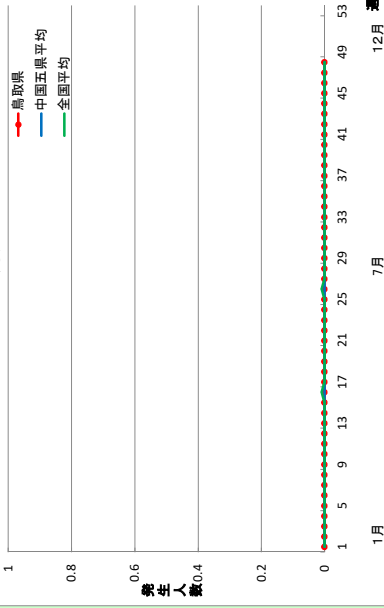


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

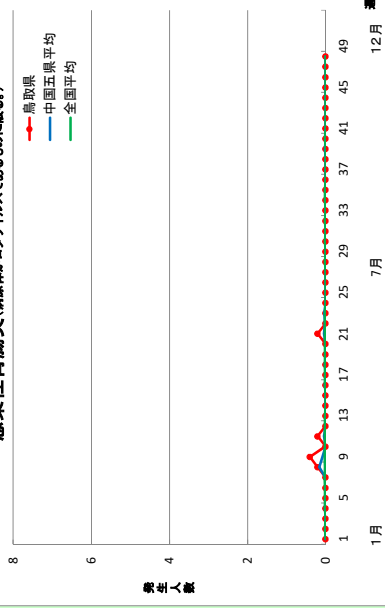
マイコプラズマ肺炎



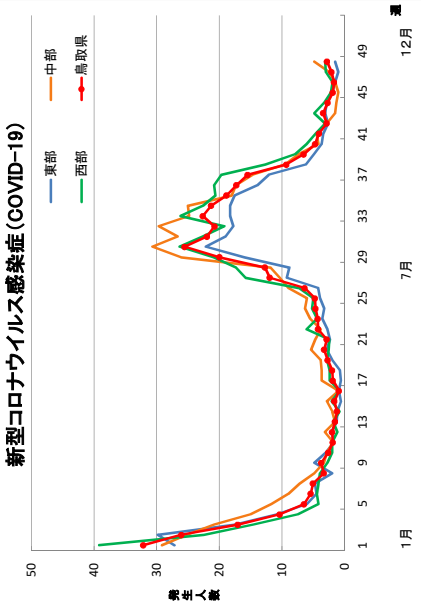
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

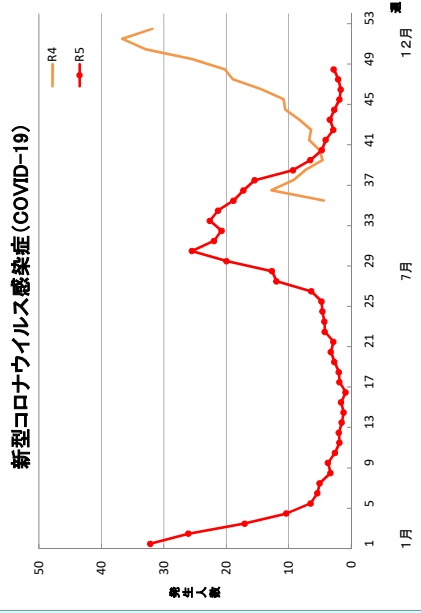


地区発生状況グラフ(定点当たり)

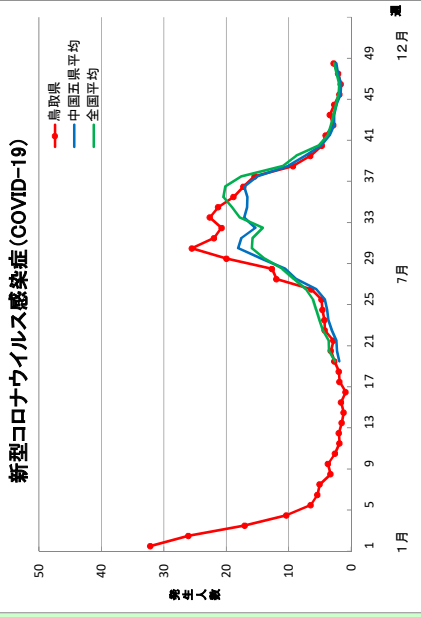


(注) 令和5年第18週(8/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。

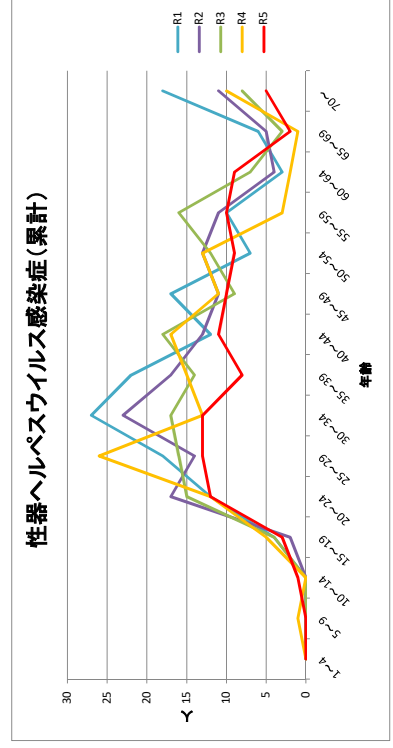
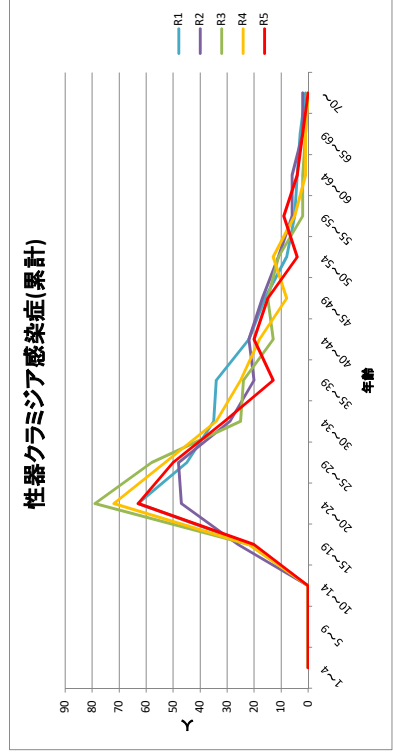
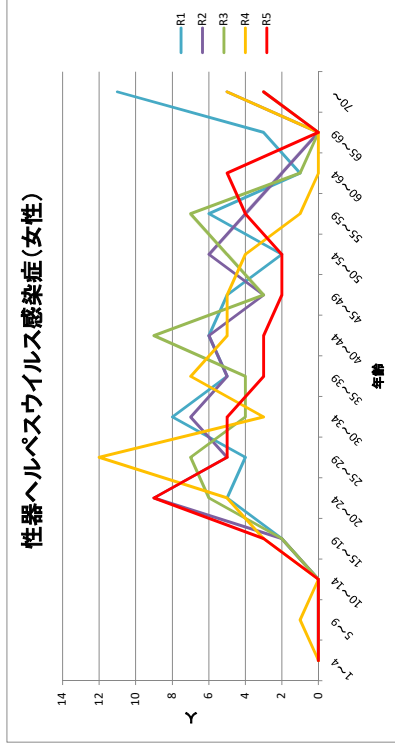
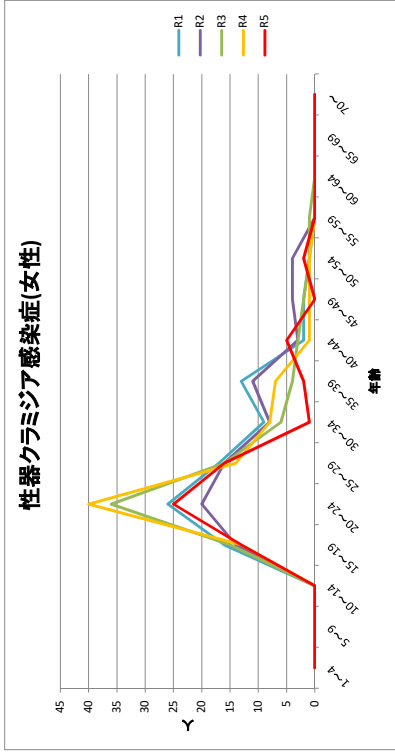
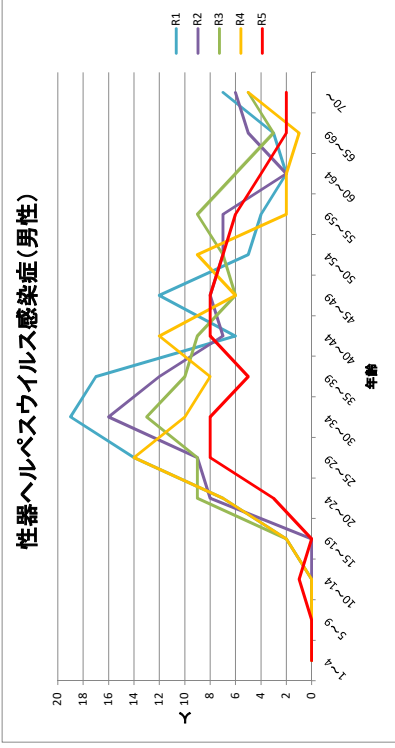
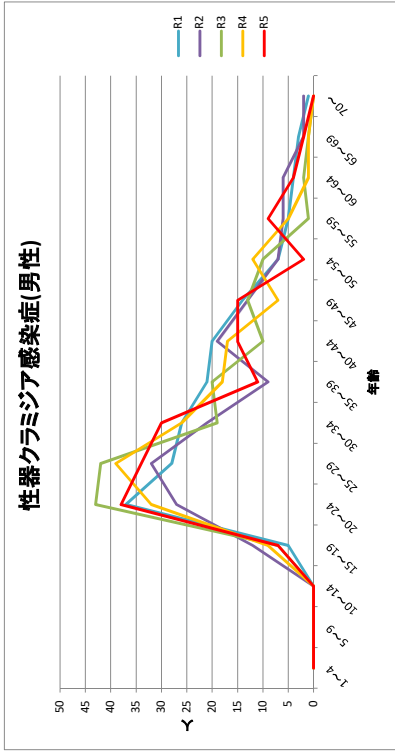
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



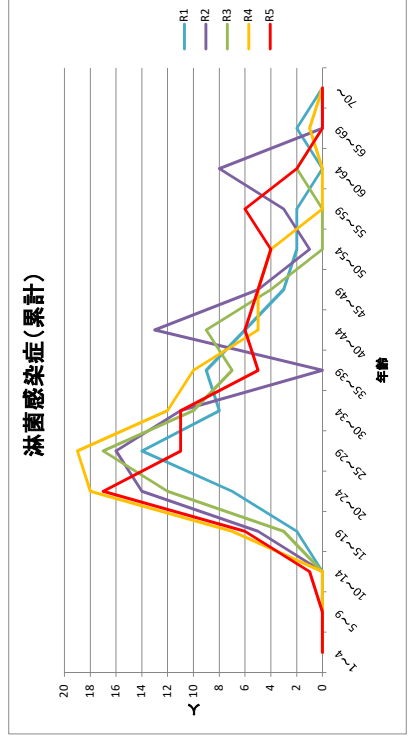
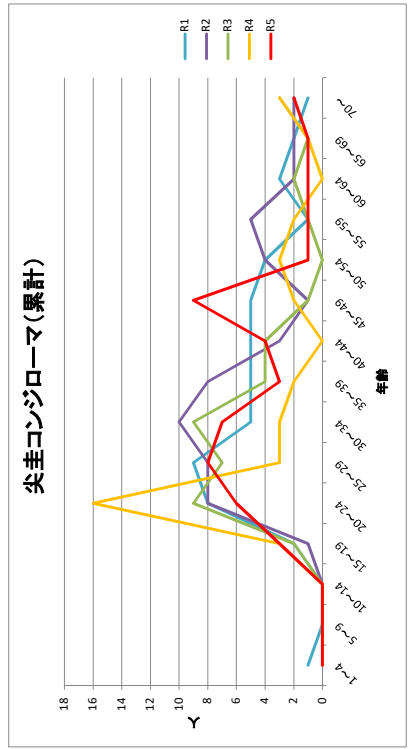
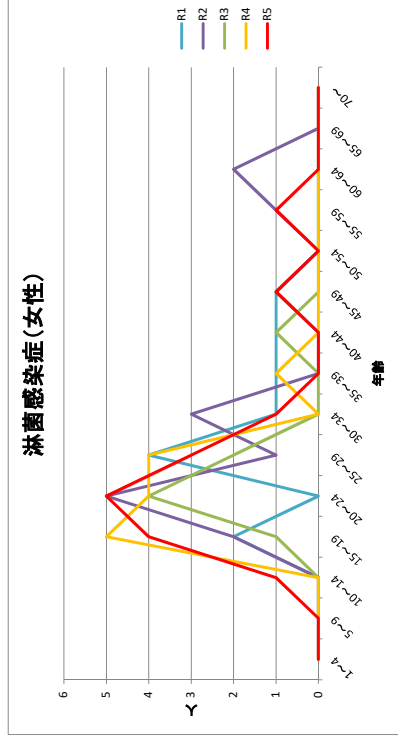
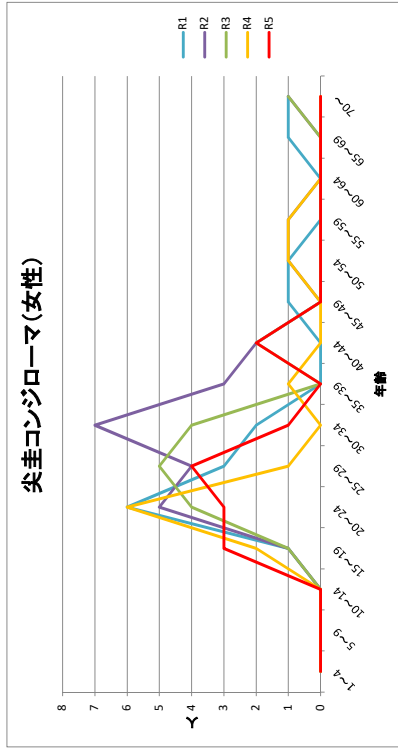
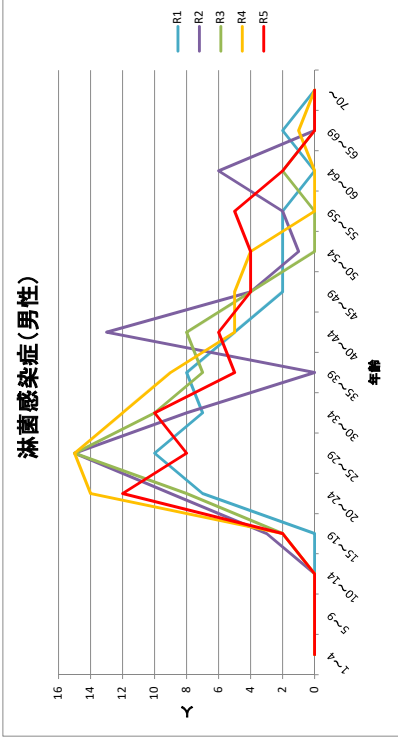
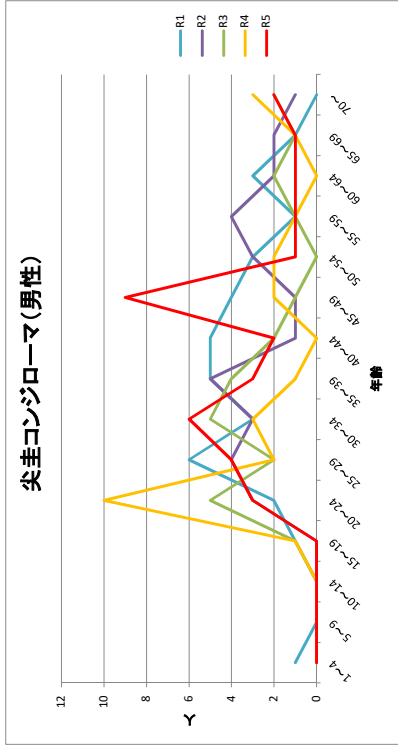
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



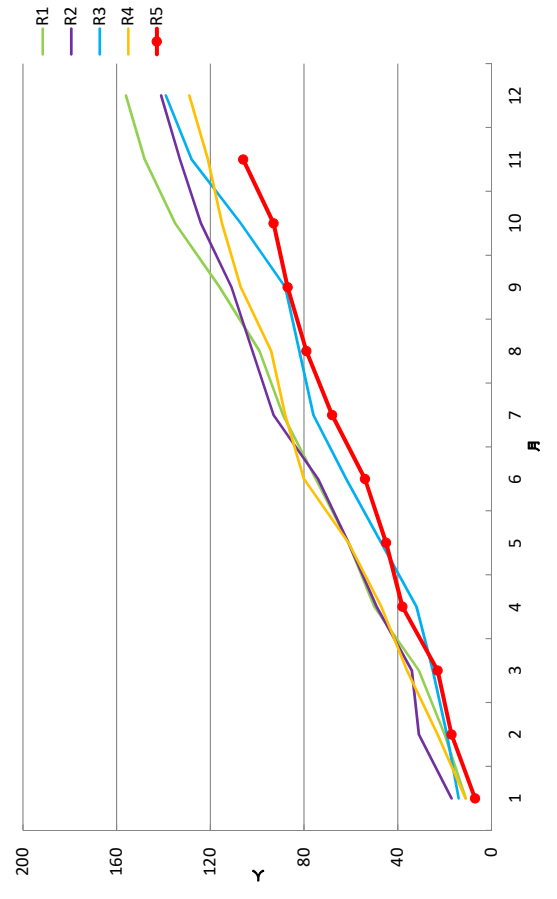
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



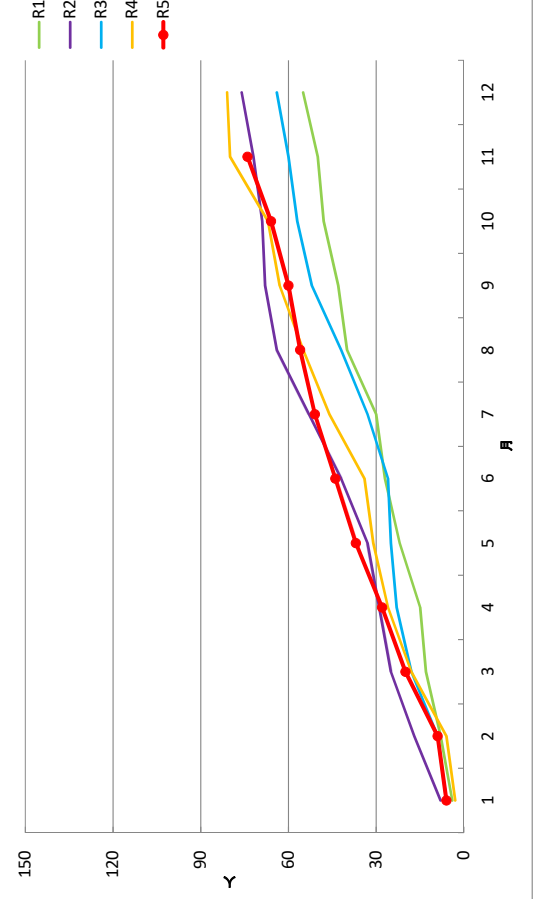
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



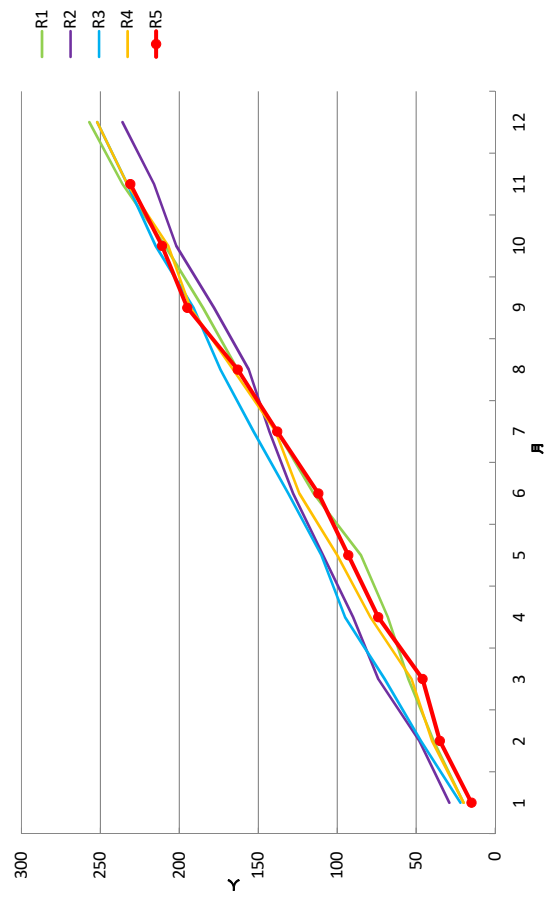
性器ヘルペスウイルス感染症報告状況(累計)



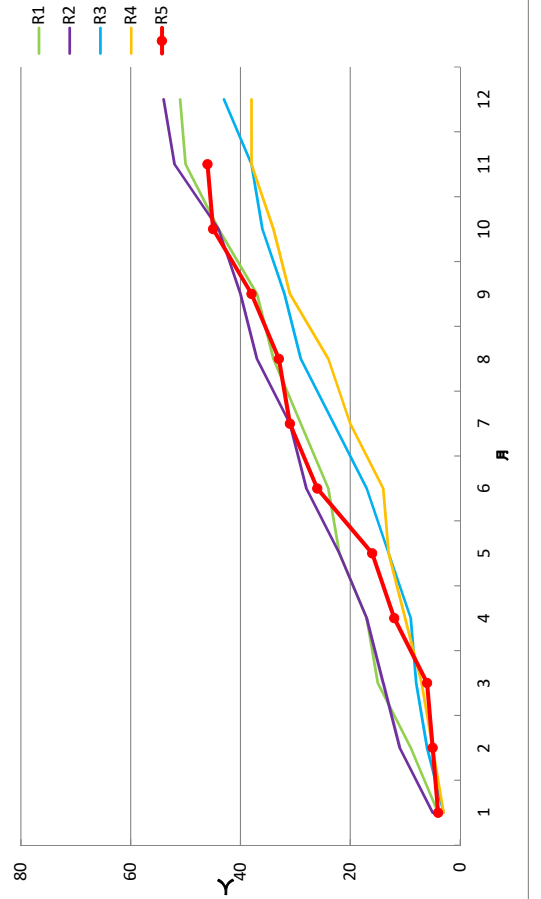
淋菌感染症報告状況(累計)



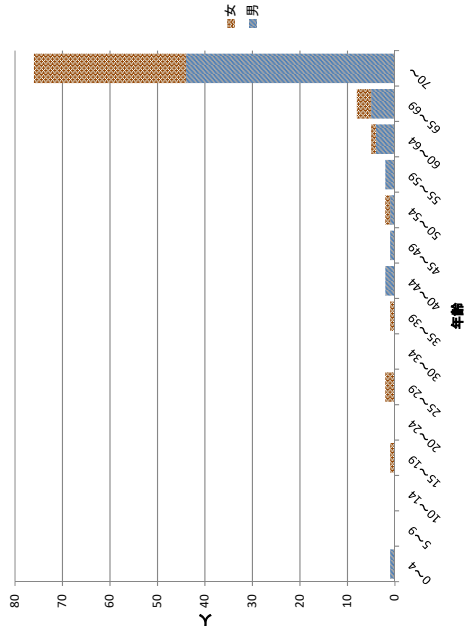
性器クラミジア感染症報告状況(累計)



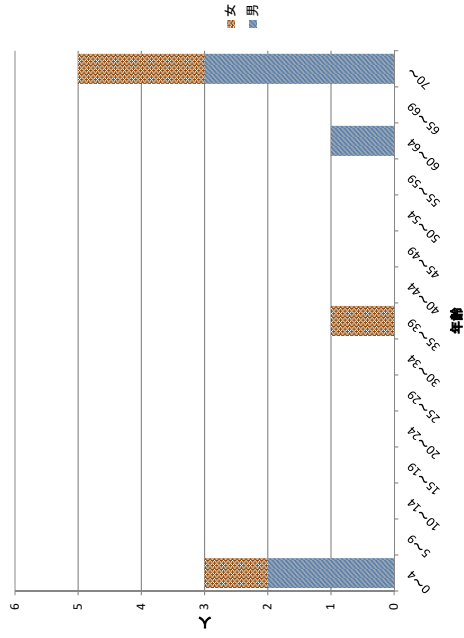
尖圭コンジローマ報告状況(累計)



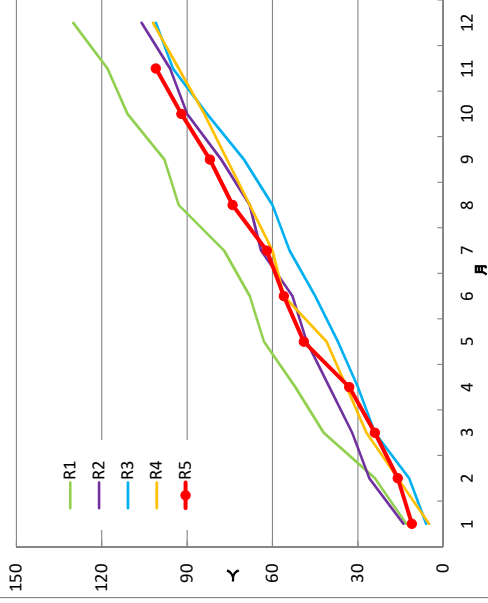
令和5年 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(年齢別累計)



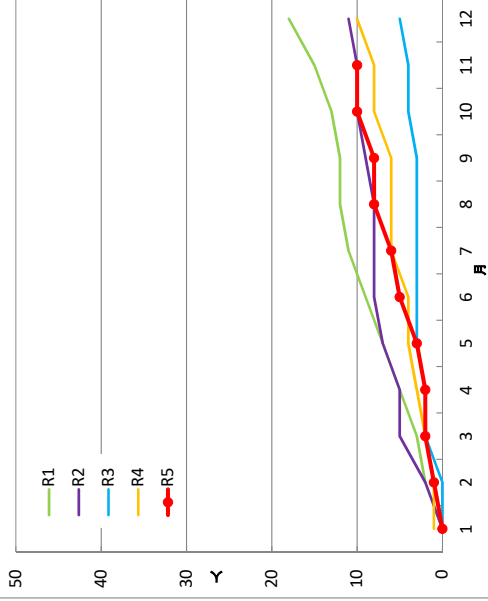
令和5年 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
(年齢別累計)



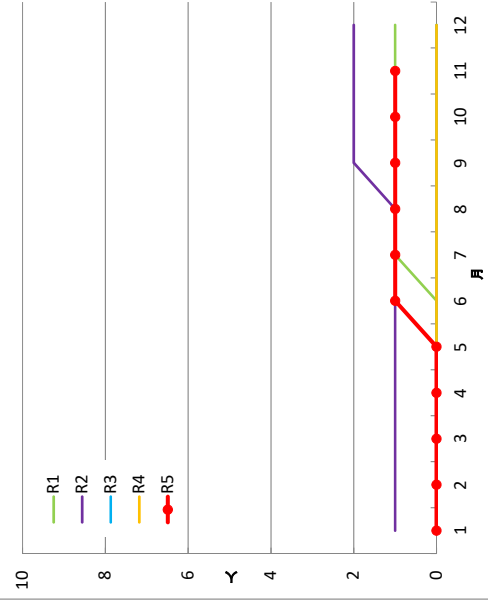
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症報告状況(累計)



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症報告状況(累計)



薬剤耐性緑膿菌感染症報告状況(累計)



鳥取県における感染症発生状況(全数報告分・令和5年)

令和5年11月30日 現在
※()は前年数値

(1)2類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													11月時点	年間		
急性灰白髄炎														0	(0)	(0)
結核	1 (8)	2 (11)	5 (3)	2 (5)	5 (4)	2 (6)	4 (1)	5 (3)	5 (5)	3 (6)	6 (2)	(3)		40	(54)	(57)
潜在性結核 ※再掲	(2)	(5)	2 (2)	(1)	1		(1)	2 (3)	1 (1)	(2)	1	(1)		7	(17)	(18)
疑似症患者 ※再掲														0	(0)	(0)
ジフテリア														0	(0)	(0)
重症急性呼吸器症候群														0	(0)	(0)
中東呼吸器症候群														0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H5N1)														0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H7N9)														0	(0)	(0)

(2)3類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													11月時点	年間		
コレラ														0	(0)	(0)
疑似症 ※再掲														0	(0)	(0)
細菌性赤痢														0	(0)	(0)
腸管出血性大腸菌感染症		(2)				1 (1)	(2)	5 (3)	9	2	(3)	(3)		17	(11)	(14)
腸チフス														0	(0)	(0)
パラチフス														0	(0)	(0)

(3)4類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													11月時点	年間		
マラリア										(1)				0	(1)	(1)
E型肝炎							1							1	(0)	(0)
A型肝炎														0	(0)	(0)
つつが虫病	(1)			1	(1)									1	(2)	(2)
日本紅斑熱				(1)	1	(3)			1 (2)	(2)	1 (1)			3	(9)	(9)
重症熱性血小板減少症候群			1						1 (1)					2	(1)	(1)
レジオネラ症	1	(2)	(1)	1	2 (2)	2 (1)	1	(3)	1 (3)	1 (1)	1			10	(13)	(13)
レプトスピラ症														0	(0)	(0)
デング熱					1									1	(0)	(0)
チクングニア熱														0	(0)	(0)

(4)5類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													11月時点	年間		
アメーバ赤痢			1		(1)	1				1				3	(1)	(1)
ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)				1										1	(0)	(0)
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)				1										1	(0)	(0)
急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎等を除く)	1 (1)	(1)			2	(1)		1						4	(3)	(3)
クリプトスポリジウム症		1												1	(0)	(0)
クロイツフェルト・ヤコブ病														0	(0)	(0)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1				1 (1)	1 (1)	1	1		(1)			5	(3)	(3)
後天性免疫不全症候群			2		1								(1)	3	(0)	(1)
無症候性キャリア ※再掲			1		1									2	(0)	(0)
AIDS ※再掲			1											1	(0)	(0)
侵襲性インフルエンザ菌感染症							2			1 (1)	(1)	(1)		3	(2)	(3)
侵襲性髄膜炎菌感染症														0	(0)	(0)
侵襲性肺炎球菌感染症	1 (1)	1	1 (1)	(2)		2 (1)	2	(2)	(1)	1 (1)	(1)			8	(10)	(10)
水痘(入院例に限る。)				(1)				1						1	(1)	(1)
梅毒	1	6 (3)	1 (1)	4 (3)	3 (1)	4	1 (3)	1	4 (1)	1	2 (2)	(1)		28	(14)	(15)
播種性クリプトコックス症			2			(1)					(1)			2	(2)	(2)
破傷風														0	(0)	(0)
薬剤耐性アシネトバクター感染症														0	(0)	(0)
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		2	1	(1)	(1)					1	4 (1)			8	(3)	(3)
ジアルジア症			(1)											0	(1)	(1)
百日咳				1	1 (1)	1	(1)			(1)				3	(3)	(3)
麻疹						1								1	(0)	(0)
風しん														0	(0)	(0)

(5)新型コロナウイルス感染症(5/8以降定点把握)

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月(R5は7日まで)	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													5月7日時点	11月時点	年間	
新型コロナウイルス感染症	22,907(2063)	4,687(3097)	2,336(2588)	1,483(2912)	464(2877)	(1440)	(1239)	(2564)	(8376)	(5882)	(13300)	(2952)		31,877	(67277)	(110429)

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

① 月別件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													11月時点	年間	
令和5年						1		5	9 (3)	2 (2)				17 (5)	17 (5)
令和4年		2 (2)				1	2	3			3 (1)	3		11 (3)	14 (3)
令和3年	1		3 (2)	1 (1)	2 (1)	2 (1)	1 (1)							10 (6)	10 (6)
令和2年			1		2 (1)	7 (1)	2	3 (2)	7 (4)	3 (1)		1		25 (9)	26 (9)
令和元年		1	1		6 (1)	1	2	4 (1)		3 (2)	4	2 (2)		22 (4)	24 (6)
平成30年					3	1	4 (2)	9	4	1				22 (2)	22 (2)
平成29年	1 (1)			1	1 (1)	7 (3)	5 (2)	1			4 (3)	1 (1)		20 (10)	21 (11)
平成28年						5 (4)	3 (1)	6 (1)	1			1 (1)		15 (6)	16 (7)
平成27年						3 (2)	33 (23)	12 (7)	10 (6)	1 (1)	1			60 (39)	60 (39)
平成26年						7 (4)	1	1	1	5 (3)				15 (7)	15 (7)
平成25年		1 (1)			1		6	7 (3)	4 (1)	7 (2)				26 (7)	26 (7)
平成24年						2	1	5 (1)		6 (2)		1		14 (3)	15 (3)
平成23年				1	5 (2)	3 (2)		2 (1)	3 (1)	4 (2)	1	1		19 (8)	20 (8)

② 血清型別件数

区分	O8	O26	O29	O91	O103	O119	O111	O121	O125	O128	O145	O146	O157	型不明	計
令和5年		1 (1)											16 (4)		17 (5)
令和4年					3							2 (2)	8	1 (1)	14 (3)
令和3年					4 (2)							1 (1)	3 (1)	2 (2)	10 (6)
令和2年	1	4 (2)	1		4 (2)		3 (1)		1 (1)	1		1 (1)	7	3 (2)	26 (9)
令和元年					3 (1)		4 (1)						15 (2)	2 (2)	24 (6)
平成30年		2			3						1		16 (2)		22 (2)
平成29年		1			2 (1)		4 (3)					1 (1)	10 (3)	3 (3)	21 (11)
平成28年		1 (1)											14 (5)	1 (1)	16 (7)
平成27年		40 (28)		1	4 (2)		1					1 (1)	9 (4)	4 (4)	60 (39)
平成26年		7 (4)					5 (3)						3		15 (7)
平成25年		3 (1)						1					21 (5)	1 (1)	26 (7)
平成24年													15 (3)		15 (3)
平成23年		9 (4)			2 (1)								7 (2)	2 (1)	20 (8)

③ 年齢別件数

区分	～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
令和5年	1	2 (1)	1	1	4 (1)	2 (1)	3 (2)	2			1	17 (5)
令和4年	5	1	2	1	1	2 (1)				2 (2)		14 (3)
令和3年	1		1 (1)		1 (1)			1 (1)	1 (1)	3 (2)	2	10 (6)
令和2年	7	2	2	2	1 (1)	4 (4)	3 (1)	3 (3)			2	26 (9)
令和元年	9 (2)	2			4 (2)	2		1 (1)	3 (1)	3		24 (6)
平成30年	2	2			10 (1)	3 (1)	1	2	1		1	22 (2)
平成29年	3 (1)	1	2 (1)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	4 (3)	4 (1)		1	21 (11)
平成28年	4	4 (3)		1	2 (1)	3 (2)	1 (1)				1	16 (7)
平成27年	22 (13)	18 (12)	2 (1)	2 (2)	4 (4)	6 (3)	1 (1)	3 (2)			2 (1)	60 (39)
平成26年	6 (1)	3 (1)				2 (2)	2 (2)	1		1 (1)		15 (7)
平成25年	6	2	3 (1)	1	3 (1)	1	2 (1)	1 (1)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	26 (7)
平成24年	3	3 (1)	3	1	2	2 (2)			1			15 (3)
平成23年	4 (1)	5			3 (1)	3 (2)		1 (1)	2 (2)	1	1 (1)	20 (8)

④ 地区別件数

区分	東部地区	中部地区	西部地区	計
令和5年	2	7 (1)	8 (4)	17 (5)
令和4年	5	(1)	6	3 (2)
令和3年	4	(2)	3 (2)	3 (2)
令和2年	3	15 (5)	8 (4)	26 (9)
令和元年	6	(2)	14 (3)	4 (1)
平成30年	7	5	10 (2)	22 (2)
平成29年	1	8 (4)	12 (7)	21 (11)
平成28年	2	(1)	12 (5)	2 (1)
平成27年	4	(4)	45 (31)	11 (4)
平成26年	1	8 (4)	6 (3)	15 (7)
平成25年	4	(1)	9 (3)	13 (3)
平成24年	7	(2)	1	7 (1)
平成23年		2 (1)	18 (7)	20 (8)

鳥取県病原微生物検出情報

(令和5年11月検出分；検体採取 令和5年10月～11月)

令和5年12月15日

鳥取県衛生環境研究所

1 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の検体2件（検体採取10月上旬～10月下旬（検体番号 230056、230063））について検査を実施したところ、いずれもアデノウイルスが検出された。検出されたアデノウイルスはアデノウイルス37型が1件、アデノウイルス56型が1件であった。

国立感染症研究所の病原微生物検出情報（12月8日作成）によると、2023年における全国の流行性角結膜炎患者から分離・検出されたウイルスについては、アデノウイルス56型が最も多く、次いでアデノウイルス37型が報告されている。（図1）

* 各都道府県市の地方衛生研究所等からの分離／検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance or Report

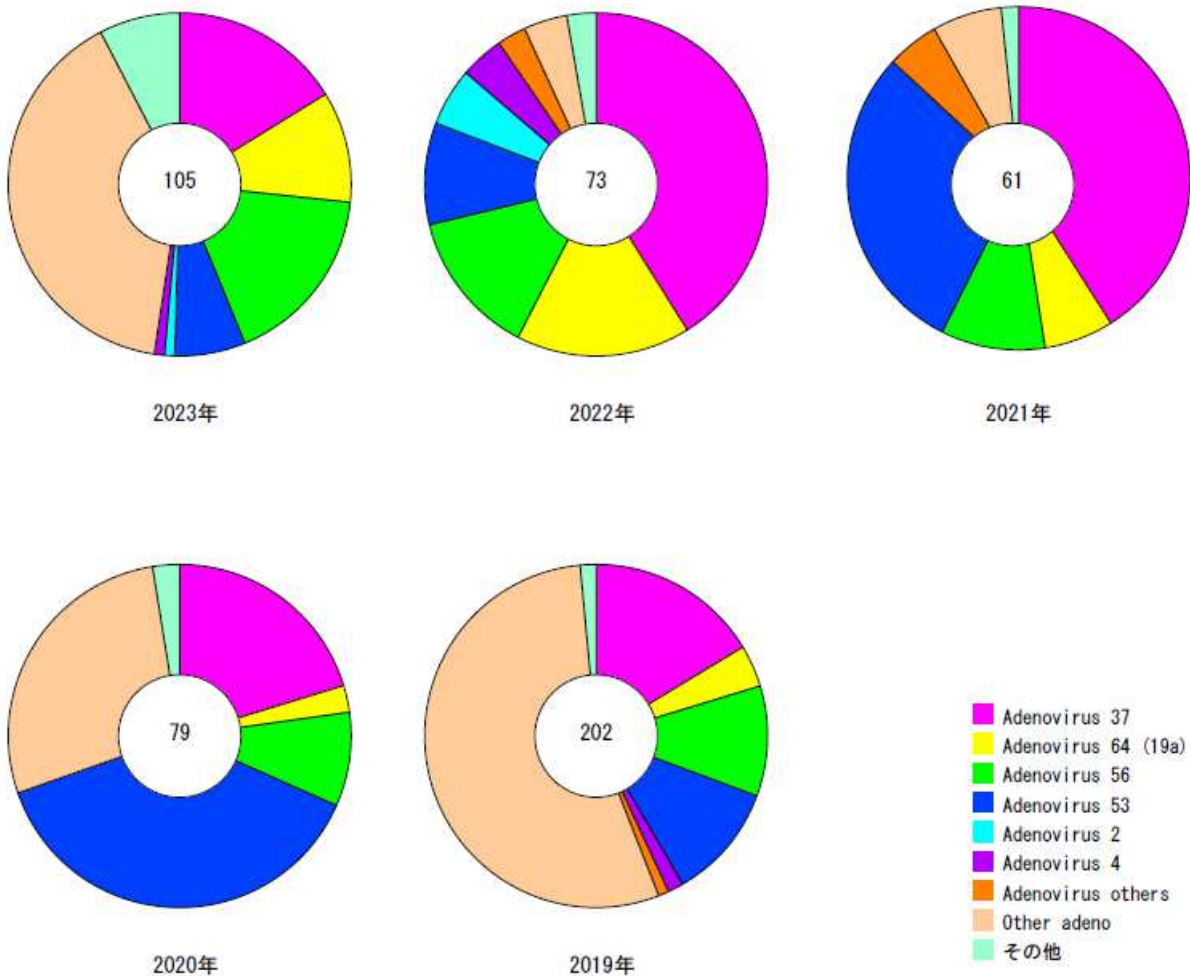


図1 流行性角結膜炎患者から分離・検出されたウイルス（2019年～2023年）

※円グラフの中の数字は年ごとの分離・検出報告の総数

2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体4件について検査を行ったところ、サポウイルスG I. 1型が2件、アデノウイルス（型別不明）が1件、エンテロトキシンA遺伝子（黄色ブドウ球菌）が1件検出された。（詳細は表1のとおり）

表1 感染性胃腸炎検査状況

検体番号	検体採取時期	ノロウイルス	サポウイルス	A群ロタウイルス	C群ロタウイルス	アデノウイルス	アストロウイルス	エンテロウイルス	エンテロトキシンA遺伝子 (黄色ブドウ球菌)
230057	10月上旬	(-)	検出 (G I. 1型)	(-)	(-)	検出 (型不明)	(-)	(-)	(-)
230058	10月上旬	(-)	検出 (G I. 1型)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
230060	10月中旬	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	検出
230061	10月中旬	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
検出計		0件	2件	0件	0件	1件	0件	0件	1件

(-) : 未検出

3 手足口病

臨床診断名が手足口病の検体2件（検体採取10月上旬～中旬（検体番号230059、230062））について検査を実施したところ、いずれもエンテロウイルスが検出された。検出されたエンテロウイルスは、エンテロウイルスA71型が1件、コクサッキーウイルスA6型が1件であった。

4 インフルエンザ

臨床診断名がインフルエンザの検体7件（検体採取11月上旬から11月下旬）について検査を実施したところ、インフルエンザAH3型が5件、インフルエンザA(N1H1)pdm09型が1件検出され、残り1件からインフルエンザウイルスは検出されなかった。（詳細は表2のとおり）

表2 2023/2024 シーズン鳥取県インフルエンザ検出情報

検体採取時期		検体採取場所	検出数	A型別、B系統別				備考
年	月日			A(H1N1)pdm09型	A H3型	B victoria	B 山形	
2023	9月11日	西部	1	1	0	0	0	
	10月6日	西部	4	0	4	0	0	
	11月6日	西部	3	1	2	0	0	
	11月9日	東部	1	0	1	0	0	
	11月27日	西部	2	0	2	0	0	
病原体定点PCR検査合計 (2023/9/4～現在)			11	2	9	0	0	

全国のインフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては、国立感染症研究所の病原微生物検出情報（11月6日作成）によると、2023/24 シーズンはAH3型が最も多く検出されており、次いでA(H1)pdm09型が検出されている。（図2）

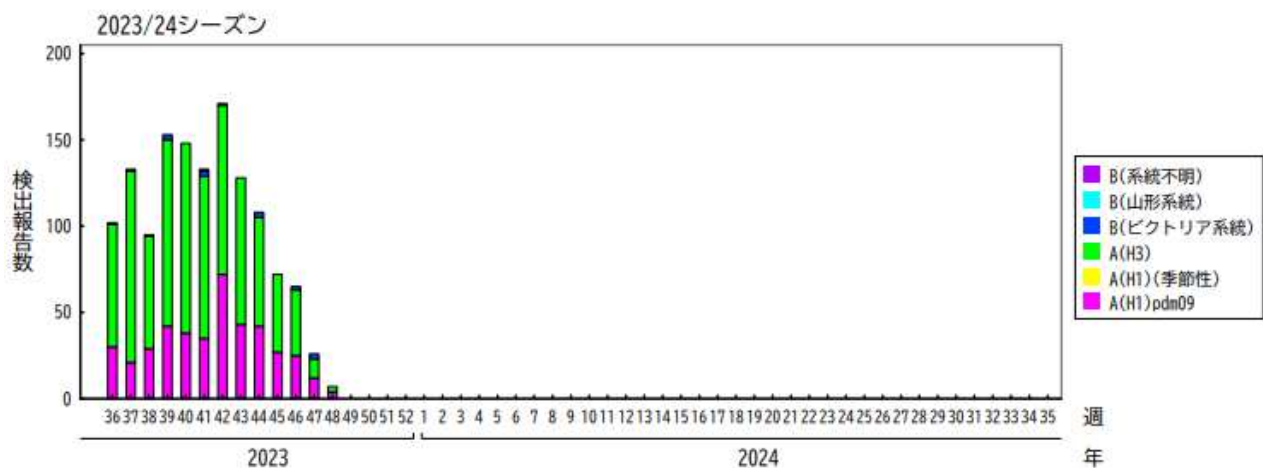


図2 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数（2023/24 シーズン）

5 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

発生届のあった検体5件について検査を実施したところ、全て4つの遺伝子型（IMP型、NDM型、KPC型、OXA-48型）ではなかった。（詳細は表3のとおり）

表3 検査状況

検体情報		検体 受付日	総合判定			
発生届年月日	菌種		IMP型	NDM型	KPC型	OXA-48型
2023. 10. 11	<i>Klebsiella aerogenes</i> (尿及び血液から分離)	2023. 10. 17	(-)	(-)	(-)	(-)
2023. 11. 22	<i>Serratia marcescens</i> (尿から分離)	2023. 11. 22	(-)	(-)	(-)	(-)
2023. 11. 22	<i>Serratia marcescens</i> (喀痰から分離)	2023. 11. 22	(-)	(-)	(-)	(-)
2023. 11. 28	<i>Klebsiella aerogenes</i> (尿・血液から分離)	2023. 11. 28	(-)	(-)	(-)	(-)
2023. 11. 28	<i>Enterobacter cloacae</i> (尿から分離)	2023. 11. 28	(-)	(-)	(-)	(-)

(-) : 未検出

6 コリネバクテリウム・ウルセランス

行政検査として依頼のあったコリネバクテリウム・ウルセランス陽性の患者の菌株及び飼い猫（5匹）の検体について、ジフテリア毒素遺伝子検査及び、遺伝子解析を実施した。患者の菌株及び飼い猫3匹の検体から分離した菌からジフテリア毒素遺伝子が検出され、rpoB領域の遺伝子解析の結果全てコリネバクテリウム・ウルセランスと同定された。

患者及び飼い猫から分離されコリネバクテリウム・ウルセランスと同定された菌株について、NGSを用いたcgMLST解析^{※1}を実施し1,628の遺伝子座について塩基配列の差異の有無を確認した。

患者から分離された菌株（患者株）に対し飼い猫から分離された菌株は、初期解析では10から16の遺伝子座で塩基配列に差異が確認された^{※2}。（図4）

また、対照としてNCBI（National Center for Biotechnology Information）で公開されている国内での検出例（福岡県1例、千葉県1例）、海外での検出例（イギリス3例、ドイツ1例）についても同様にcgMLST解析を行ったところ、国内の検出例はいずれも患者株に対し101遺伝子座に差異があり、海外の検出例については、500～1,500遺伝子座の差異が確認された。

このことから、患者株に対し飼い猫から分離された菌株は対照とした国内外の検出例に比べ遺伝子座の差異が少なく、遺伝的に近いものと推定された。

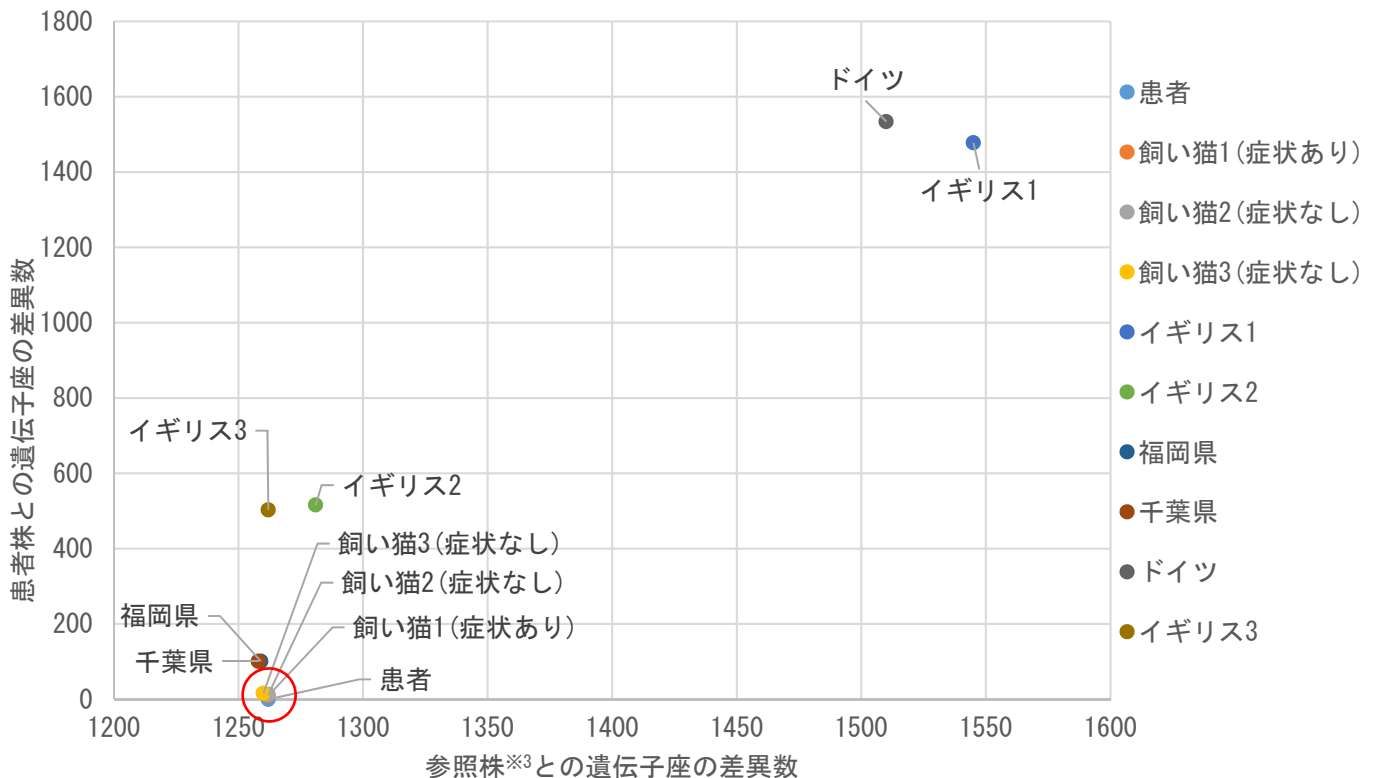


図4 飼い猫からの分離株及び国内外の検出株と患者株及び参照株との遺伝子座の差異数

※1 cgMLST解析 (core genome Multi-locus Sequence typing 解析)：対象となる菌株において全ての菌株が有するゲノム領域 (core gene) について、配列多型解析である MLST を全ゲノムレベルに拡張したもの。

※2 解析に用いたパスツール研究所のゲノム解析サイトに本事例のゲノム情報は未登録のため一部解析未実施の領域がある。

※3 パスツール研究所のコリネバクテリウム・ウルセランスのcgMLST解析サイトにおける、core genome Sequence Typing No.1として登録された株 (strain 05146) を参照株とした。

月別ウイルス等分離・検出状況（令和5年11月）

令和5年12月15日現在

ウイルスの種類	分離月	令和5年												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
エ ン テ ロ	エンテロウイルス 型不明							2	2	3				7
	コクサッキーA 2型					2		1						3
	コクサッキーA 4型							1						1
	コクサッキーA 5型													0
	コクサッキーA 6型											1		1
	コクサッキーA 10型													0
	コクサッキーA 16型													0
	コクサッキーB 5型					1	4	1						6
	エコー 5型													0
	エコー 6型													0
	エコー 11型													0
	エコー 18型													0
	エンテロウイルス A71型								1		1			2
	その他のエンテロウイルス													0
ライノ													0	
イ ン フ ル エ ン ザ	インフルエンザAH3型						1	1	1		4	5	12	
	インフルエンザA(H1N1)pdm09				1					1		1	3	
	インフルエンザB型ビクトリア系統												0	
	インフルエンザB型山形系統												0	
ムンプス													0	
R S	RS-A												0	
	RS-B												0	
	A群ロタ					1							1	
	C群ロタ					1							1	
	アストロ					3	2						5	
ノ ロ	ノロ GI 型												0	
	ノロ GII 型				3	1							4	
サ ボ	サボ 型不明					2							2	
	サボ GI 型										2		2	
ア デ ノ	アデノ 型不明					1			1		1		3	
	アデノ 1型												0	
	アデノ 2型						1	2					3	
	アデノ 3型									2			2	
	アデノ 4型												0	
	アデノ 5型					1							1	
	アデノ 7型												0	
	アデノ 8型												0	
	アデノ 37型											1	1	
	アデノ 40/41型												0	
	アデノ 54型					1							1	
	アデノ 56型									2	1		3	
	アデノ 64型												0	
	ヘルペス 3												0	
	ヘルペス 4							1					1	
	ヘルペス 5												0	
	ヘルペス 6							1					1	
	ヘルペス 7				1			2					3	
	パルボウイルスB19												0	
	A群レンサ球菌												0	
	黄色ブドウ球菌				1			1			1		3	